

ガスホース、レギュレーターの取付け手順



- 1 レギュレーターをガスボンベに取付けて
モンキースパナ等で絞めてしっかりと固定して下さい。

絞める方向は普通のネジとは逆（逆ネジ）
で反時計回りに回して絞めます。



- 2 ガスホースをレギュレーターに取付けて
付属のスパナ等で絞めてしっかりと固定して下さい。

絞める方向は普通のネジとは逆（逆ネジ）
で反時計回りに回して絞めます。



- 3 ガンの接続金具（ユニバーサルジョイント）に
ホースの一方を付属のスパナ等で絞めてしっかりと
固定して下さい。

絞める方向は普通のネジとは逆（逆ネジ）
で反時計回りに回して絞めます。



- 4 ガスホースが絡まないように必要な分延ばして
ねじれを直して下さい。

使用手順



ガスコックノブ
(左に回すと開き、右に回すと閉まります)

圧力調整ノブ
(左に回すと圧力が下がり、右に回すと上がります)

レギュレーター（ガス減圧弁）

安全弁スイッチ
(倒す用に2秒くらい長押しするとカチンと
音がして開きます)

ガスボンベの圧力が低下していたり、ホースやガンでガス漏れ等していると
圧力が上がらないので開きません。

ガスの供給、点火、シュリンク作業、消火の手順

- 1 ボンベのガスコックノブを左に回して開きます。
・・ボンベからレギュレーターへガスが供給される
- 2 安全弁スイッチを倒すように2秒程度長押しします。
・・カチンと音がしてホースへガスが供給される
- 3 ガンのハンドルを持ち、顔から遠ざけるように腕を地面に向けて伸ばし、
レバーをゆっくり握る
・・始めガスが出始めてからガチッと音がして点火され、ガンから炎が吹き出る

ガンの後部からバックファイア（炎）が出ることがあるのでガン先端は勿論、
ガン後部も顔に向かないように注意して下さい。

- 4 ハンドルレバーを握ったまま対象物に炎を当てて下さい。
肘を曲げずに、距離（約30cm）を保ったまま体を移動させて、同じ場所を
1度で加熱するのがこつです。
しつこい2度炙りは禁物、フィルムが溶けて穴が空くなどします。

炎の勢いが弱かったり、強すぎたりする場合はレギュレーターの圧力を調節して下さい。

- 5 パレットのシュリンクは始めにパレット下部のみを1週して縮めます
- 6 側面を1面づつ仕上げます。
- 7 天面を仕上げます。
- 8 最後に不足部分を軽く炙って仕上げます。
- 9 ハンドルレバーを放して消火します
- 10 ガスボンベのコックノブをしっかり閉めてガスを
止めます
- 11 ガンのハンドルレバーを引いてガンやホースに残ったガスを抜きます

